

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 762 号

2024年12月1日

発 行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畠町卯新田上28

各種金属 1年間の 価 格 の 比 較

編 集 部

高 値 継 続 の 金 属 相 場

アルミニウムはじめ、すべての金属相場は昨年に増して高値維持を演じた。主要国で選挙イヤーとなつた。今年は、国民の不満不安、物価高等を反映して現状にNOを突きつけた格好だ。米国の物価高、中国の不動産不況、米中の覇権競争と分断、半導体含め資源の寡占化等高値維持の大きな要因だ。特に金価格の上昇は著しい。ウクライナ・ロシア、イスラエル・ハマスとの交戦等継続しているが、一刻も早い終結が望まれるが、こうした不安が高値維持を引き起こしている。

来 年 の 見 通 し

米国民はトランプ氏の再任を選択した。氏の掲げる米国第一主義、関税引き上げ、減税政策に注視しなければならない。世界の分断、国内での分断はさらなる弊害を引き起こし、米中の覇権争いは一線を越えない様に望みたい。各国の指導者に眞のリーダーシップを發揮し、実利の経済成長に注力してほしい。

各国、各企業間のEV、半導体、AI等の主導権争いは鎧を削っており一層熾烈な様相となろう。

平穏な年が望まれるが、世界各地での異常気象の発生も大いに危惧される年になろう。

| | | 2023年11月 | 2024年11月 | $\frac{24}{23}$ 比 |
|---|---------------------|-----------|-----------|-------------------|
| ① | アルミニウム (99.7%新塊) | 400,000 | 488,000 | 1.22 |
| ② | ダイカスト用亜鉛 | 468,000 | 542,000 | 1.16 |
| ③ | 電 気 銅 (建 値) | 1,290,000 | 1,440,000 | 1.12 |
| ④ | 電 气 鉛 (建 値) | 408,000 | 363,000 | 0.89 |
| ⑤ | 電 气 亜 鉛 (建 値) | 448,000 | 523,000 | 1.67 |
| ⑥ | 錫 | 4,282,000 | 5,072,000 | 1.19 |
| ⑦ | ニ ッ ケ ル | 2,620,000 | 2,610,000 | 1.00 |
| ⑧ | 鋼 材 (10mm異形棒) | 122,000 | 119,000 | 0.98 |
| ⑨ | 鋼 材 (冷延1.6mm鋼板) | 148,000 | 145,000 | 0.98 |
| ⑩ | 鋼スクラップ (H 2) | 49,000 | 43,000 | 0.88 |
| ⑪ | アルミ・スクラップ (テンス) | 91 ¢ /ポンド | 88 ¢ /ポンド | 0.97 |
| ⑫ | A 重 油 (S 1.0) | 77.5 | 79.5 | 1.03 |
| ⑬ | 金 | 9,556円/g | 13,292円/g | 1.39 |
| ⑭ | 円／ドルレート | 149.5円 | 154.2円 | 1.03 |

(単位：特記なきものトン当たり円)

冬季休日 12月27日(金)から1月5日(日)まで

歳末一言



積み重ねる 大切なものの

岡田正直



激動の一年

鈴木孝敏

入社以来ずっと続けられている事に毎朝朝礼時に社旗、安全旗を掲揚し全員でラジオ体操を行い、社是である今日も元気で”清潔、整頓、安全”と皆で唱和する。役員含め社員全員での持回りである。ただそれだけの事ですが、変化の激しい今日にあって数十年以上続く事が、先人の大きな遺志を感じる。顧みればアルミのリサイクルも大きく変化した。坩堝から反射炉、手作業からリフト作業へ、手汲みから連続鋳造機、重油からガスへ、生産量の伸びも著しい。変わらないのはリサイクルを通じて社会に貢献するという弊社の理念だ。

商いは簡単には商品を買ってもらえないもの、原料は安易に売って頂けないものが基本です。苦労して成立するので自然と頭が下がり感謝できるのです。足で稼ぐ営業から、メールスマホが幅を利かせる今日だが、基本は人対人の生業で、相手に寄り添う営業をさらに深めてゆきたい。

内外共に激動の中にあって弊社の思いのこもった製品をご使用下さった需要家の皆様、貴重なアルミ原料を納入頂いた納入先の皆様、あらゆる設備保全に尽力頂いた業者の皆様にこの一年の御愛顧に心より感謝申し上げます。守るべき創業の精神と、社会のニーズを的確にとらえ、変えてゆくべき事に果敢に取り組んでまいります。

來たる年が皆様にとりまして、すばらしい年となります様、心より御祈念申し上げ歳末の御挨拶とさせて頂きます。

(アスカ工業 専務取締役)

「一年の計は元旦にあり」と言われますが今年の元日は穏やかな正月気分もつかの間夕方緊急地震速報がけたましく鳴り響きついに東海地震の発生かと身構えました。テレビで能登半島の被害状況を知り悲しい気分になりました。関係各社の被害状況や物流が機能するか心配でしたが、影響は少なく安心しました。

しかし9月の集中豪雨により能登は復興半ばで再度甚大な被害に見舞われました。心中察するに余りあります。自然災害は気象等予測可能なもの、地震等予測不能なものなどありますが、どちらもあらかじめ身の安全を守るための手段を整え、避難経路の確認、連絡方法の確立、更に定期的に避難訓練を行うことがいざという時に大切になります。

昨年来よりの大手企業による型式認証の検査不正問題で、各サプライヤーへの影響は長期化しており、なかなか出口が見えづらい状況が続いている。自動車業界は、世界的にEV車一辺倒からHV車の良さが見直され、巻き返しが進み、当面HV車の販売は好調に維持しそうです。

来年にはアメリカファーストのトランプ政権が始動します。第二次石破政権の舵取りに期待したいところです。

弊社も需要家の皆様に安心してお使い頂ける製品のご提供に磨きをかけて参ります。

来年もより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(アスカ工業 取締役)



真剣に取り組んで

永田 規雄

今年も残りわずかとなりました。一年を振り返ると元旦から痛ましい災害や事故からの始まりだった事を痛烈に思い出します。

能登半島で地震と津波があり、地形的な問題により復興が遅れました。さらに翌日には旅客機と自衛隊機による事故。今年はどんな年になってしまうのかと心配に思いました。

旅客機は炎上しましたが乗務員たちの的確な状況判断により短時間で全員を脱出させられたことは日頃の訓練の賜物と言われています。

8月の日向灘の地震では「南海トラフ巨大地震の注意」の発表が始めてありました。幸いにも大地震はありませんでしたが、店頭から防災用品や飲料水が無くなる事態となりました。

災害に備えて弊社も毎年防災訓練を行います。私は大きな災害にあった経験はありませんが、航空会社の乗務員を見習い、過去の事例や情報を集めて分析し、地震・火災・津波など具体的な災害を想定して、しっかりと防災意識を持って訓練に取り組み、いつ来るかわからない災害に備えたいと思います。また自然災害だけではなく労働災害も「ゼロ」を目指して、安全・安心な工場からインゴットをお届けできるように努めてまいります。

本年もいろいろ皆様にお世話になり有難うございました。来年もよろしくお願ひいたします。

(アスカ工業 取締役)

工場見学

10月29日アルミニウム生産の世界最大規模を誇るリオティントより、リサイクルアルミ製造のMATALCO（カナダ）とRIOTINTO・JAPANの数名が見学に訪れました。

リオティントは2007年に世界第3位のアルミ大手アルキャン（カナダ）を買収しリオティント・アルキャンを形成し、西側最大のアルミニウム生産企業となりました。

そして2023年にジャンパオロ・グループ（カナダ）のリサイクルアルミ生産会社のMATALCOの株式50%を取得しました。MATALCOは年間約90万トンの再生アルミ生産能力を有します。

今回は日本のアルミリサイクルの調査でリオティントジャパンの藤枝副社長とマタルコのサイモン部長（元アルキャン）が来社され意見交換を行いました。

(両国国旗の前で記念写真)



防災訓練

「津波防災の日」に合わせて、当社も11月11日(月)に全員参加の防災訓練を行いました。

合図と共に各部署より近くの通路から屋外に退避した後、事務所前に集合。松川剛士防火管理者の点呼で全員の安全確保を確認しました。

(写真右)



社内情報

- ◎11月13日一般社団法人日本アルミニウム合金協会理事会と経産省金属課との懇談会が開かれ、鍋島課長より「成長志向型の資源自立経済の確立に向けた取り組みについて」の概要説明がありました。
- ◎サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップも会員募集中です。
- ◎11月15日、16日と一泊社員旅行を実施しました。
後日旅行記を掲載します。

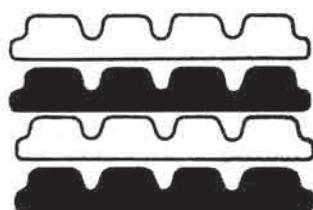
編集後記

- 回米国大統領にトランプ氏が返り咲き。閣僚の顔ぶれが気になるところ。関税掛け合い合戦に危機感あり。
- 回衆議院選挙で自公連立は過半数割れ、立憲民主、国民党が躍進。国民民主はキャスティングボードを。
- 回11月7日FRBは政策金利を0.25%引き下げ。年内の再引き下げはあるのか。FRBの独立性は保たれるのか。
- 回一方、日銀の利上げはいつになるのか。

アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001認証取得 (KHK-ISO CENTER)

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畠町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500㈹
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>